

4	弓道
ビジョン	緊急時の医療現場においてもパニックに陥らず自分を見失わないようになりたい。
ゴール	弓道を通して集中力を身につける。
理由	医療現場では医療事故が増加している。一瞬の気の緩みが事故につながることもある。弓道を通して集中力を養いたい。
知の成果物	学生個人ポートフォリオ
身につく力(目的)	・どのような環境下にあっても集中力を自在にコントロールできる能力
学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・愛知県弓道連盟の師範から日本古来の武道である弓道の精神を教わり、射法八節など弓道の型を学ぶ。</li> <li>・アセンブリ2プロジェクト所属の先輩(弓道部員)からマンツーマンで行射の技術指導を受ける。</li> <li>・学部、学科、教員をまたいだチーム編成を行い、チーム対抗の弓道の競技会を行う。</li> </ul>
活動の特徴	設備の整った弓道場で、師範や弓道部員の先輩方から、一人一人の力量に応じたきめ細やかな指導を受けられる。
班主任名	角川裕造 医学部 生物学
<初回>活動場所	弓道場
<通常>活動場所	
<雨天時>活動場所	